

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構の概要

沖縄科学技術大学院大学（仮称）の開学に向けた所要の準備を進めるために設立された独立行政法人。平成17年9月1日設立（那覇法務局名護支局で登記）。

1. 事務所

本部：沖縄県うるま市（恩納村の旧白雲荘の改修が完了すれば、事務局機能は恩納村に移転（平成18年4月予定）。）

連絡事務所：東京都千代田区日本プレスセンタービル内

2. 主な業務

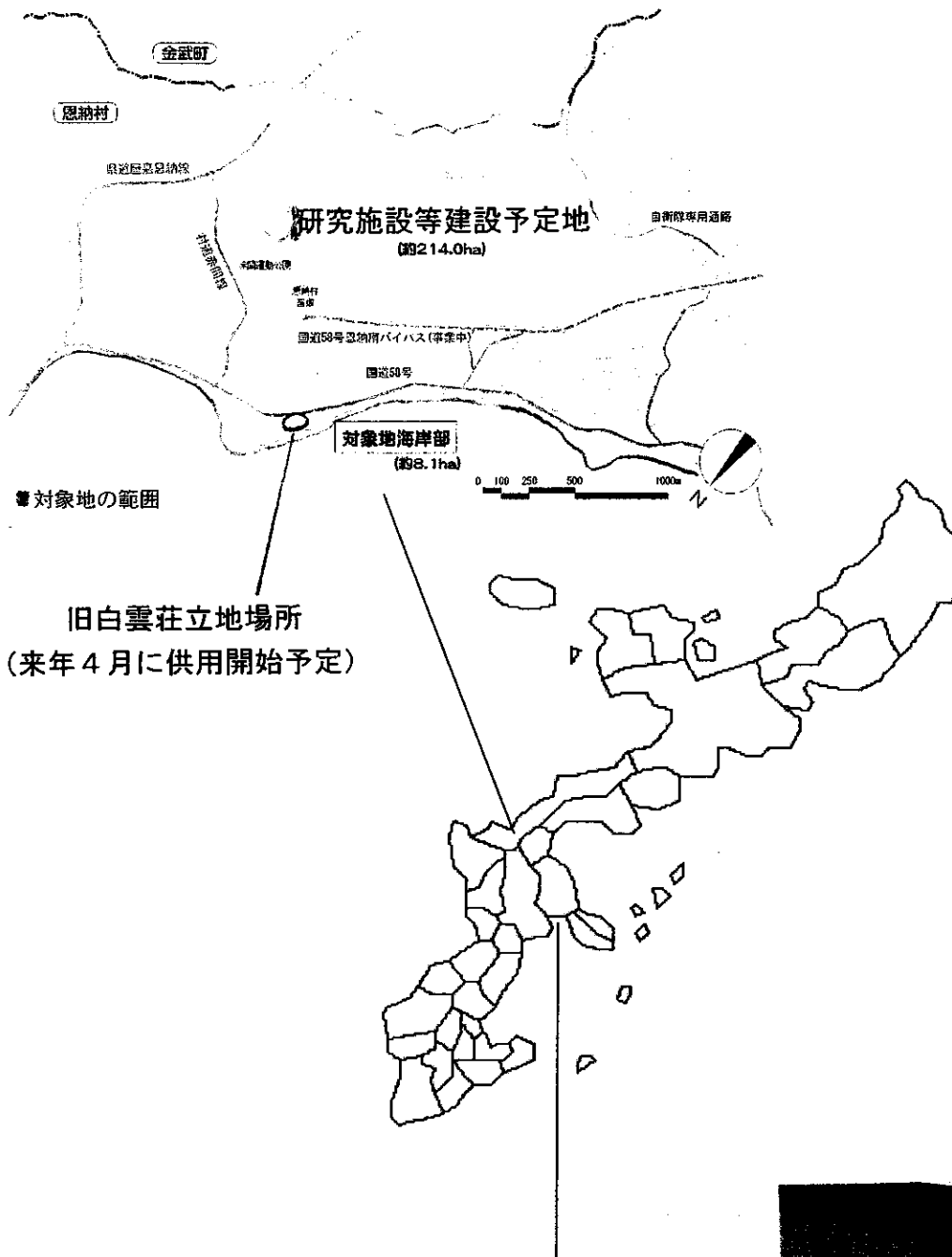
- ・ 国際的に卓越した研究開発事業（当面は主任研究者50人程度まで拡大）
- ・ 科学技術に関する研究集会の開催（国際シンポジウム）
- ・ 国際的に卓越した科学技術に関する研究者の養成・資質の向上（国際ワークショップ）
- ・ 大学院大学の設置の準備
→いずれも沖縄を拠点として実施。

3. 発足及び当面の日程

- 9月1日 うるま市の事務所で稲嶺沖縄県知事出席のもと発足式開催
- 10月13日 東京で機構発足報告会開催
（官房長官、沖縄北方対策担当大臣、科学技術政策担当大臣ら出席）
- 10月14日 沖縄で機構発足報告会開催
（稲嶺沖縄県知事ら出席）
- 11月 施設整備のマスタープラン策定

4. 平成17年度予算額（9月以降）

| | | | | |
|----------|--------|------------------------|-------------|--------|
| 運営費交付金 | 25.5億円 | 内訳見直し | 管理費 | 5.1億円 |
| | | | 研究事業費 | 19.1億円 |
| | | | 国際ワークショップ経費 | 1.4億円 |
| 施設整備費補助金 | 6.1億円 | 〔旧白雲荘の改修及び建設予定地での造成工事〕 | | |



【本部事務所】(うるま市)

